

事業所向け 多機能型重症児ディサービス自己評価表						
事業所名 グリーンハウスおおつか			回答数：5			
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	限られたスペースの中で、安全に過ごしていただけるよう利用時間帯によって場所の使い方を工夫しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	配置基準を満たしてあります。利用状況を考慮して今後の増員等を検討してまいります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	バリアフリーに対応しております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	日々の記録や、ミーティングを活用し情報提供を行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	評価表及び保護者様への面談により頂戴したご意見は、職員で共有し業務改善に繋げております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	令和元年より毎年自己評価を行い、ホームページに掲載しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	外部評価は実施しておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	オンラインを活用し施設内外、法人内などの研修に参加して参ります。
適切な支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	0	0	今後も利用者様と保護者様の声を計画にいかして作成してまいります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	事業所独自の帳票にて、情報を得て、必要な支援を検討しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	1	スタッフ間で話し合い全員が立案に参加できるように努めてまいります。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	0	5	0	個別性を重視して様々な活動ができるように工夫しております。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	5	0	0	利用者様の状況に合わせた支援計画を作成しております。

提供	(14) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	1	個別の記録を行い、情報共有できるように努めております。
	(15) 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	2	時差退勤の為、朝礼の時間に打合せを行い対応致します。
	(16) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	○	1	毎回、個別の記録を行い計画の評価に繋げ支援方法の改善に繋げております。
	(17) 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	○	○	個別にモニタリングを実施し、評価や見直しを行っております。
連携 関係 機関 や 保護者 との 連携	(18) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	○	主に児童発達支援管理責任者が担当しております。
	(19) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	○	お子様の主治医より医療的ケアについての指示書を頂いております。緊急時の対応や連絡方法の確認をしております。
	(20) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2	○	関連機関との連携ができるように情報共有に努めております。
	(21) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合や、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3	1	他事業所からの要望があればご家族様に了承を頂いたうえで情報提供いたします。
	(22) 障害のない子どもと活動する機会があるか	○	○	5	利用者の状況及び感染拡大状況を踏まえ、今後の課題として検討してまいります。
	(23) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	2	積極的に参加してまいります。
	(24) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	○	○	送迎の際やモニタリングの時にはご家族様との会話にて共通理解をしております。
	(25) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	療育や医療的ケアに関する相談に対応しております。
	(26) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	○	○	契約時に重要事項説明書の内容を詳しく説明させていただきます。
	(27) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	○	○	ご相談に対して助言をさせていただいております。

保護者への説明責任等	(28) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	2	3	父母の会はございません。ご家族様同士の連携の支援をさせていただきます。
	(29) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	○	苦情窓口を設けております。訴えがあつた場合には早急に対応策を考え改善いたします。
	(30) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	○	○	保護者に向けて広報誌「おつかだより」を発行しております。
	(31) 個人情報に十分注意しているか	5	○	○	契約時に個人情報について説明し、承諾書を使用し確認しております。
	(32) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	○	○	個別性に対応し意思疎通の方法に配慮しております。
	(33) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	1	4	今後の課題として検討してまいります。
非常時等の対応	(34) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	○	それぞれのマニュアルを作成し職員間で周知していきます。
	(35) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	○	○	令和3年2月に実施。今後も定期的に実施してまいります。
	(36) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	○	○	法人内部研修にて虐待についての研修が実施され参加しております。月の職員会議で勉強会を実施。
	(37) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	1	○	身体拘束が必要かについてはスタッフで検討し、必要な場合はご家族様に十分説明し同意を得たうえで、最小限の実施とし、支援計画にも記載いたします。
	(38) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	食事の提供はしておりません。
	(39) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	○	ヒヤリハットレポートを記入後、職員全体に早急に周知をはかり共有しております。安全対策委員会で対応を見直し再発防止に努めて参ります。